慣用句(上級)プリント1（ルビつき） No.14（ルビつき）

答えの 選択肢の ○を 1つだけ ぬる。
まちがえたら けしゴムで けす。

なまえ

出席番号　　必要な人は書く

問1　「身に余る」の意味はどれですか？

- ○ 自分にはもったいないほどである
- ○ 自分の体が大きすぎて動きにくい
- ○ 自分の立場をわきまえていない
- ○ 自分の能力を過信している

問2　「腕利き」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 彼は腕利きなので、重い荷物でも軽々と持ち上げられる。
- ○ 腕利きな性格のせいで、いつも他人と衝突してしまう。
- ○ 腕利きの職人を招いて、古い建物を修復してもらった。
- ○ この腕利きな道具を使えば、誰でも簡単に料理ができる。

問3　魚市場の競りは、朝から（　）勢がいい。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 体
- ○ 威
- ○ 心
- ○ 気

問4　「気が遠くなる」の意味はどれですか？

- ○ 遠くの出来事を思い出し懐かしむこと
- ○ 将来の計画を立ててワクワクすること
- ○ 長い時間をかけて物事を成し遂げること
- ○ 意識がうすれる。また、話が大きすぎてぼうぜんとする

問5　「話の腰を折る」の意味はどれですか？

- ○ 相手の意見に完全に同意する
- ○ 人の話を最後まで静かに聞く
- ○ 人の話や仕事の調子を途中で妨げる
- ○ 計画を最初からやり直す

問6　「見切りをつける」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 今日の勉強に見切りをつけて、寝ることにした。
- ○ この事業は赤字が続くため、早めに見切りをつける。
- ○ 道路の角で見切りをつけて、左に曲がった。
- ○ ケーキをナイフで見切りをつけて切り分けた。

問7　「眉を曇らせる」を慣用句の意味で正しく使っている文はどれですか？

- ○ 不況による業績悪化の報告を聞き、社長は眉を曇らせた。
- ○ ようやく合格の知らせを聞き、彼はうれしくて眉を曇らせた。
- ○ 雨が降りそうになって、空が眉を曇らせていた。
- ○ 鏡を見ながら、自分の眉を曇らせてきれいに整えた。

問8　そんなに（　）を回しても仕方がない。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 口
- ○ 耳
- ○ 足
- ○ 気

問9　悲報を聞き、あまりのショックに（　）が潰れる思いだ。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 腰
- ○ 肩
- ○ 胸
- ○ 腹

問10　会議の結論が出ないまま（　）とんぼで終わった。（　）に入る言葉はどれですか？

- ○ 首切れ
- ○ 尻切れ
- ○ 手切れ
- ○ 足切れ

QRを 読んで 答え合わせ
答案を 撮って 自動採点
点数は マイページに ためよう